

水の事故から命を守るお約束

暑い夏を迎えると、海や川で水遊びをする機会が増えてきます。
水遊びは楽しい反面、毎年命にかかわる重大な事故も発生しています。
危険な場所や注意点を知り、お子さんと一緒に安全について確認していきましょう。

海でのお約束

監視員がいる海水浴場で遊ぶ



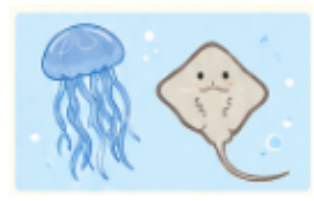
監視員がいる海水浴場を利用しましょう。安全確保のための設備や情報が整っており、安心して楽しむことができます。

荒れている海には近づかない



天候により海の状態は大きく変化します。波が高い時や風が強い時は、海に近づかないようにしましょう。

危険な生き物に注意する



クラゲやエイなど、海には危険な生き物がいます。むやみに触らず、見つけた時は近くの大人に知らせましょう。

川でのお約束

流れの速い場所や深い場所には近づかない



川の様子は場所によって異なります。流れの速い場所や深い場所、足元が滑りやすい場所には近づかないようにしましょう。

大雨の後や増水している時は川に近づかない



川の水位は急に変わることがあります。大雨の後や増水している時は、川には近づかないようにしましょう。

飛び込みや無理な遊びをしない



川底の石や流木などにぶつかる危険があります。深さがわからない場所では飛び込まず、危険な遊びはやめましょう。

⚠ 水の事故のサイン

次のような様子が見られたら、すぐに助けを呼びましょう。

- ☒ 水に浮かんだまま動かない
- ☒ 呼びかけても反応がない
- ☒ 助けを求めることができない
- ☒ 顔が水についたままになっている



必ず守りたいこと

お子さんだけで絶対に水辺に行かせないようにしましょう！

わずかな時間でも事故につながる可能性があります。
必ず大人が付き添い、お子さんから目を離さないようにしましょう。



教室での取り組み

静かな活動時にプールでのお約束・川遊びでのお約束の動画視聴後に各自で気をつける事を話し合っています。

